

第5次茨城県生涯学習推進計画概要

○推進テーマ

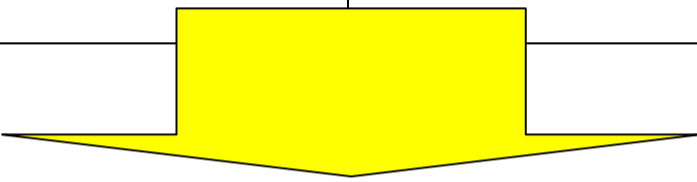
学び合い 支え合い 高め合う 生涯学習社会を目指して

○推進目標

- 1 **学び合い** ～ 自己を高め、生きがいをつくる学びの推進
- 2 **支え合い** ～ 人と人をつなげる学びの推進
- 3 **高め合う** ～ 学びを生かした豊かな地域づくりの推進

○第11期 茨城県生涯学習審議会及び社会教育委員会議報告書（提言）

提言1	提言2	提言3	提言4
○生涯学習社会を支える人づくり、絆づくりの推進	○ライフステージに応じた学びの機会の充実	○生涯学習推進体制の強化	○地域の特色を生かした生涯学習推進構想
① 地域の多様な人材をコーディネートしていく社会教育主事などの専門的職員の配置の見直し ② 地域づくりを支える多様な人材の育成・活用（ボランティアを含む） ③ 地域人材のネットワーク構築 ④ 生涯学習指導者の養成・研修 ⑤ コンソーシアム事業を推進するキーパーソンの発掘と組織化	① 茨城を担う子どもたちを育む教育の充実 ② 現代的・地域課題に対応した学習の推進 ③ 家庭教育支援の充実 ④ 多様な学習情報が得られる体制の在り方	① 県、市町村、大学、民間教育事業者、NPO等の各センターそれぞれの役割を踏まえた連携の促進 ② 生涯学習センターの機能・役割についての検証 ③ コンソーシアム事業の推進 ④ 社会全体で教育に取り組む体制の強化	① 県内5地区（水戸、県北、鹿行、県南、県西）や県内各地域の特色を生かした生涯学習の推進 ② 隣接県隣接地域との交流による生涯学習の推進



○推進のための基本的視点

社会全体で子どもたちの生きる力を育む視点 ① 規範意識や思いやりを育む家庭における教育の推進 ② 自主性・自立性を育む青少年の体験活動や読書活動の充実 ③ 郷土の良さや課題を学び、郷土愛を育む活動の推進	学びの充実と学びを支える人づくりを図る視点 ① 生涯学習社会を支える人材・団体の育成 ② 生涯学習ボランティアの育成と地域づくりを支える人材の育成・活用 ③ ライフステージに対応した多様な学びの推進	学びの成果を地域づくりに生かす視点 ① 学びを通じたネットワークづくりの推進 ② 学校を核とした地域の教育力の向上 ③ 活力あるコミュニティづくりの推進
---	---	--

○方策1



未来を担う子どもたちの自主性・自立性を育む学びの充実
① 青少年の体験活動の推進 ・自然体験活動の充実 ・社会体験活動の充実 ・生活・文化体験活動の充実 ② 子どもの読書活動の推進 ・子どもの読書に親しむ環境の充実 ・公立図書館等と学校図書館の連携促進 ③ 就学前教育及び家庭・地域の教育の充実 ・就学前教育の充実 ・家庭や地域の教育力の向上 ④ 学びの基盤づくりのための学校教育の充実 ・確かな学力を育む学びの充実 ・豊かな心を育む学びの充実 ・健やかな体の育成 ・自立と社会参加を目指す特別支援教育の充実 ⑤ 郷土を理解し、誇りや愛着を育てる教育の推進 ・郷土愛を醸成するための学習機会の充実 ⑥ いばらき教育の日・教育月間の推進 ・自主性・自立性を育む機運の醸成 ・生活習慣やしつけなどの県民運動の推進

○方策2



生涯学習を推進する人づくり・多様な学びの充実
① 生涯学習・社会教育推進体制の充実 ・生涯学習推進における市町村との連携強化 ・生涯学習を推進する人材・団体の育成 ・大学、研究機関等との連携強化 ② 生涯学習ボランティア活動の活性化 ・生涯学習ボランティア総合センターの設置 ・ボランティア人材の育成・活用促進 ③ 多様なニーズに応じた学習情報・機会の提供 ・県民の多様なニーズに応じた学習機会の充実 ・生涯学習情報提供システムの活用促進と学習相談の充実 ④ 高齢者の生きがいづくりや社会参画のための学習機会の充実 ・高齢者の生きがいづくりの推進 ・知識・技能の継承活動の推進 ⑤ 県民の読書活動の推進 ・県立図書館と市町村立図書館との連携促進 ・茨城県図書館情報ネットワークの機能強化 ⑥ お互いを尊重し合い、多様性を認め合う学習機会の提供 ・人権教育に関する学習機会の提供と指導者育成 ・多文化共生のための環境づくり

○方策3



学びの成果を地域づくりに生かす取組の充実
① 学校を核とした地域コミュニティの活性化 ・地域の教育支援体制構築の推進 ・学校支援コーディネーターの育成 ・地域との連携による事業の実施 ② 社会参加を促進する学習成果の評価・活用 ・現代的・地域課題解決のための調査研究と人材育成プログラムの開発及び普及 ・社会貢献活動を推進する人材・団体の育成 ③ 男女共同参画についての教育の推進 ・男女共同参画社会の実現に向けた取組の充実 ④ 学習資源のネットワーク化の推進 ・大学、企業、民間教育事業者、NPO等との連携による教育力向上への取組の充実 ・コンソーシアム事業の推進 ⑤ 生涯学習センターを核とした地域との連携促進 ・県生涯学習関連施設間の連携促進 ・市町村生涯学習関連施設との連携強化 ⑥ 社会教育関係団体等との連携促進 ・学習団体、グループ等関係団体への支援 ・社会教育関係団体（PTA、子ども会、女性団体等）への支援

○3つの方策を支える基盤づくり

① 学校と家庭、地域の連携・協働を推進するための体制整備	② 市町村と大学・NPO・民間教育事業者等との連携推進
③ 学んだ成果を地域社会に生かすボランティア活動の推進	④ 県生涯学習センターの機能・役割の充実